

二四九一番

妹いもに恋こひ 寝いねぬ朝あさ明けに 鴛をしどり鴦どりの こゆかく渡わたる  
妹いもが使つかひか

二四九二番

思おもひにし 余あまりにしかば にほ鳥どりの なづさひ来き  
しを 人ひと見みけむかも

二四九三番

高たか山やまの 峰みね行ゆくししの 友ともを多おほみ 袖そで振ふらず来きぬ  
忘わすると思おもふな

二四九四番

大おほ舟ふねに ま梶かぢしじ貫ぬき 漕こぐほとも こことだ恋こふ  
るを 年としにあらばいかに